

体にいいことしてますか

# スポーツ NOW



## ジュニアの育成 ～バスケットボールを例に～

土岐市では、体育協会に所属する種目協会が中心となり、ジュニアの育成を行っています。

今回は、市バスケットボール協会の事例を紹介します。

市バスケットボール協会では、市内の小学生が参加できるミニバスケットクラブを22年前から、中学生が参加できるジュニアバスケットボールクラブを10年前から発足し、育成を行っています。その成果が少しずつ現れ、ミニバスケットボールでは、男子チームが平成13・15年度と全国大会出場を成し遂げました。今年度は、2年連続の全国大会出場を狙っています。ジュニアバスケットでは、普段の練習はもちろん、県内外からのチームを集めた土岐カップ大会を開催する中で、一人ひとりの生徒が力をつけてきています。また、西陵中学校が県大会で優勝し、全国大会出場を成し遂げるなどの実績も出てきています。

指導者の水野豊滋さんは、指導する上で次の点を大切にしています。

- ①勝利主義ではなく、日本ミニバスケットボール連盟から出されている「友情 ほほ笑み フェアプレー」の精神を大切にする
- ②コーチは、指導者講習会に進んで参加し、基本を正しく教えるようにしている
- ③飽きさせないような練習など、指導内容を工夫すること
- ④辛さを乗り越え、精いっぱい頑張れるような意識を育てていくこと
- ⑤礼儀や感謝する心を育むこと



一緒にバスケットボールやろうよ!! みんなの参加待ってます

### ■土岐市ミニバスケットボールクラブ

代表指導者：水野豊滋さん (☎647672)

練習日：毎週水・土・日曜日

### ■土岐市ジュニアバスケットボールクラブ

代表指導者：小栗英明さん (☎58809)

練習日：火・土・日曜日

詳しくは、それぞれの代表者へどうぞ。

## 多く的人数で簡単に遊べるスポーツを紹介します



皆さん、ドッチビーを知っていますか？ドッチビーは、フリスビーのような円盤型のディスクを投げ、ドッチボールと同様に人に当てるスポーツです。ドッチボールとの違いは、ディスクが柔らかいので痛くなく、どこに当たってもアウトになります。また、ディスクがなかなか真っすぐに飛ばないため、どこにどのようにディスクが飛んでくるか分からなく、ドッチボールのように強いボールを投げる子が必ずしも有利とは限らないところが魅力です。ディスクを2個に増やすと楽しさも倍増します。子ども会や各種目団体などで、一度遊んでみてはいかがでしょうか。詳しくは、スポーツ振興課（内線277）へどうぞ。

★参加申し込みは、ネイチャーセンターへ。陶史の森の催しは、お一人でも参加できますが、低学年児童は親子でご参加ください。

お願い  
陶史の森は、自然特別保護区になっています。山野草やミスコケなどを絶対にとらないようにしてください。

●バードウォッチング  
・日時 二月二十七日(日) 午前九時～十一時三十分 (雨天中止)  
・内容 冬の野鳥観察  
・対象 参加自由

※事前に申し込みが必要です。(先着二十五人)

●シイタケのほど木づくり  
・日時 二月六日(日) 午前九時～十一時三十分 (雨天実施)  
・内容 コナラの原木に穴を開け、シイタケ菌を打ち込む  
・対象 中学生以上・家族・一般

催し物 だより

2月

陶史の森・ネイチャーセンター ☎5144